

平成24年度事業（活動）報告

平成24年度は「地域住民がより健康で、より楽しく、心豊かに過ごせるよう、学校、地域、家庭と連携して、地域の活性化およびスポーツ・文化活動の拡大にまい進いたします」を目標に活動をしてまいりました。

以下にご報告申し上げます。

(1) 総合型地域スポーツ・文化クラブとしての成長を目指します。

会員は1450名を超えており、事務所は3名のスタッフと理事の駐在制をとり会員の皆さんへのサービスを行っていますが、クラブの成長はまだまだだと思っています。クラブは会員の皆さんに支えていただいてこそ発展をします。今後は一人ひとりをもっとクラブ会員としての意識が向上し、このクラブに所属して良かったと実感できるようなクラブづくりに努めていきたいと思っています。

(2) 運動会、文化祭をはじめスポーツ・文化イベントを活発に行います。

10月の運動会は午前中雨に降られましたが、230名の実行委員の皆さんのおかげで盛大かつ成功裏に開催することができました。あらためて若葉台地域の皆さんの団結力・素晴らしさを感じることができました。30回の節目の記念大会で、入居30周年の北自治会の方々の団結による優勝もとても印象に残りました。



入場行進



徒競争



優勝の北自治会

11月の文化祭はプレイベントの自由演奏会にも多くの参加者があり、わかばの広場での屋外演奏には太鼓の演奏および参加者の合唱などもあり、大勢の方が耳を傾けて聞きほれていました。

30回記念イベントとしての前夜祭（愚ドンキホーテ）の演出も素晴らしかったです。

ステージは多くの出演者に参加いただき、合唱・演奏・演武・演技にはほれほれしました。

展示は出展者の素晴らしい出来栄の作品がそろい、催事は西予市や都留市からの参加もあり、いつもとは違う感動的な芸術の秋を演出できたものと自負しております。



愚ドンキホーテ



小学生の合唱



中学校の吹奏楽演奏

そのほか従来からのスポーツ大会をはじめ総合型クラブになって始めた登山、ハイキング、ナイターフットサル、カヤックなどの活動にも大勢の方々に参加いただきました。



南山ハイキング



ナイターフットサル大会



カヤック

お手伝いいただきました実行委員や運営委員の皆さんに感謝申し上げます。

文化活動では、ピアノでつづる昭和の歌、詩吟講演会（星槎）、戦争体験を語り継ぐ会、文学講座などを開催いたしました。

(3) スポーツ教室、文化教室の開催を積極的に行ないます。

スポーツ教室は卓球・バドミントン・ニュースポーツなどを中心に二十数回開催し、特に12月開催の親子サッカー教室は若葉台出身の元プロ選手の指導者に指導をいただき、参加した少年少女の皆さんや保護者にはとても喜んでいただきました。6月開催のバスケットボール教室はJBBの指導者に指導いただき、参加者は貴重な体験になったと思います。



卓球教室



ミニバス教室



親子サッカー教室

テニススクール（教室）は週4回小学生や一般の方々を対象に開催していますが、参加者が徐々に増えてきており、だんだん上達する姿をみてとてもうれしく感じております。



テニス・ジュニア教室



テニス・一般教室

(4) 文化活動の活性化、特に今年度は各種文化活動の支援を重点に行います。

豊富な旧若葉台西中学校の教室を利用した文化教室をいくつか立ち上げました。クラリネット教室、油絵教室、芝居体験教室などで、講師の方に熱心に指導いただいています。また昨年9月から

パソコン教室も立ち上げ、初心者に対して手とり足とりの指導がとても人気があります。

今年の1月には書道教室も開催し、きれいな字で新年の抱負や学校の宿題などを書き、書道先生に教わっていました。

(5) 地域住民の心身の健康づくりを支援します。

年2回体力測定を行い、測定結果をコンピュータ診断して、データをクラブ専属ドクターの渡部先生に健康相談としてアドバイスをいただく事業を実施し、好評をいただきました。

(血圧・体脂肪 BMI は保健活動推進員の方々の協力を頂きました)



身長体重血圧測定



体力測定



健康相談

(6) スポーツ・文化活動に必要な施設開放を図ります。

学校施設開放や学校跡地施設開放については奇数月の第2日曜日に利用団体の代表者に集まっていたいただき、利用調整会を開催いたしました。

野球場・テニスコートについても毎月第2土曜日に利用抽選会を開催いたしました。

定期活動はこれらの施設を利用し毎日皆さんが元気に活動されています。

施設活用は地域の皆さんの意見も聞きながら、今後とも皆さんが利用しやすい施設開放を図っていこうと思っています。

(7) 学校、地域、家庭と連携し、地域コミュニティの形成に努めます。

地域交流ソフトボール大会はまたも悪天で中止になりましたが、交流ソフトバレーボール大会は多くの中学生や学校の先生方・PTAの皆さん、地域の皆さんが参加され、深く親睦をはかることが出来ました。

今後とも、もっとたくさんの方々の参加をお待ち申し上げます。

(8) オール若葉台を対象とする連合自治会、まつりの会、社会福祉協議会が主催する行事に協力します。

① 本クラブは連合自治会のスポーツ・文化事業の運営を担っており、運営委員と各自治会の体育部長、文化部長や実行委員の皆さんとともに、運動会・文化祭をはじめ各種スポーツ大会、スポーツ・文化教室などを開催し、皆さんが健やかで、楽しい毎日が過ごせるような街づくりを推進するとともに、住民の皆様に対し今まで以上にスポーツ・文化活動をする機会を提供し、地域のスポーツ・文化振興に尽力しております。

② まつりの会が主催する桜まつり、こいのぼり、夏まつりなどの事業に協力しております。

③ 社会福祉協議会が主催する「みんなあつまれ」「高齢者交流会」「チャリティバザーテント村」などの事業に協力しております。

(9) 単位自治会やサークルが行う各種スポーツ・文化活動、各種講習会を支援します。

ソフトボール連合会の年間を通じた若葉台リーグには、優先的に野球場の利用などの支援を行いました。テニス大会へのコートの優先利用や試合用ボールの支援を行ないました。

また、スポーツ振興くじ助成金事業ではいくつかの活動団体の協力を得て助成金をいただき活動の強化に役立たせていただきました。

(10) 行政委嘱者、特に青少年指導員の方々との連携を緊密にし、青少年の健全育成に協力致します。

夏休みに開催のデイキャンプでは青少年指導員の方々に運営をお手伝いいただき、室内競技やグラウンドゴルフ、カヤックを楽しみ、その後カレー作り・炊飯・キャンプファイアーなどを行い、子どもたちや保護者などの参加者と楽しい一日を過ごすことができました。

また、12月には大縄跳び大会を開催し、子どもたちとふれあうことができました。



マキ割り体験



キャンプファイアー



大縄とび

(11) その他、地域に密着した活動を致します。

若葉台管理センター、若葉台地区センター、若葉台住宅管理組合協議会とも協調して各種事業を開催しています。特に平成24年度は地区センター30周年記念行事の開催に協力致しました。

本クラブは「いつでも、どこでも、だれでも、いつまでもスポーツ・文化活動を」をモットーにしており、地域住民の人たちがもっとスポーツ活動や文化活動を楽しめるような環境を提供し、全住民による参加型で、みんなで盛り上げるスポーツ・文化クラブとして、みんなが「この若葉台に住んでいて良かった」と言えるよう、そして今後共発展できるように、より頑張りたいと思います。

最後に平成24年度の事業は特に事故もなく、計画に沿って上記に報告のように、掲げた目標はほぼ満足のいくような達成が出来たものと自負しております。

皆様方のご協力とご支援に御礼申し上げますと共に、今後ともよろしくお願い申し上げます。